

札幌南ロータリークラブ会報



■本日のプログラム
 社会奉仕委員会より支援金贈呈
 社会福祉法人北海道いのちの電話 事務局長 杉本 明氏
 北灯りの会 会長 須田 敏行 氏
 例会前の音楽 (ピアノ演奏 松本 愛絵里さん)
 ランゲ 花の歌
 食卓の音楽 ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ 春



CREATE HOPE in the WORLD
 世界に希望を生み出そう
 2023-24年度 RI会長
 ゴードン R.マッキナリー

札幌南ロータリークラブ スローガン
 ロータリーを共に楽しみ、共に学び、共に成長しよう

社会奉仕委員会より支援金贈呈

公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 事務局長 佐々木 健一郎 氏



■そらぶちキッズキャンプとは

そらぶちキッズキャンプは、北海道滝川市丸加高原にある医療ケア付キャンプ場です。ふだん子どもたちを診ている医師や看護師が中心となり創りました。病院やお家で“がんばっている”子どもたちやきょうだい、家族に、豊かな自然環境の中で、思い切り遊んでほしい、休息やリフレッシュをしてほしい、

そして非日常のキャンプ体験が、明日を生きるエネルギーになってほしいという願いが込められています。このような施設は国内にはなく、すべて寄付やボランティアの力で建設・運営しています。

キャンプは次のような4つの種類があり、全国から子どもたちや家族を無料で招待しています。「キッズキャンプ」は、子どもみの参加で20名程度、「ファミリーキャンプ」は、家族単位の参加で8家族程度、同じ病気や障がいをもつ子どもたちや家族を受入れています。「レスパイトキャンプ」は、1〜2家族に主治医が同行します。「グループキャンプ」は、家族会など30名程度の団体参加となります。これらのキャンプは3泊4日で行われ、現在は年間10回ですが、今後年間15〜20回に増やしていく予定です。

■医療面での配慮

そらぶちキッズキャンプが実施するキャンプは医療的配慮が必要となるため、参加者募集、キャンプ場への移動、生活面、アクティビティ(遊び)面などの一連のアレンジを、キャンプ場に常駐する専門スタッフ(看護師など)がすべて行っています。

キャンプ中の医療支援としては、専門の医師、看護師が常駐し、キャンプでも日常の医療ケアが継続できるようにサポートしています。「ほけんしつ」と呼んでいる専用の建物もあり、日々の医療ケアはもちろん、集団から離れての休息や、特別な処置が必要になった場合にも使います。また最寄の滝川市立病院と連携し、緊急時対応ができる体制を整えています。

気をつけていることは、キャンプの経験を日常生活に戻って「明日を生きるエネルギー」にしてもらうために、手を出しすぎないことを第一に考えています。

そして、キャンプ生活の食事・排泄・医療ケア・入浴・休息・清潔、睡眠などが、それぞれのベースで、参加者自身の力で、安心して行える環境(時間・場所等)をつくること。特に治療や医療ケアが、病室や処置室ではなく、リラックスした楽しい雰囲気、確実に継続できるようにサポートすること。

このような生活面がきちんとできたらうえて、アクティビティ(遊び)に参加してもらうことを、大切にしています。

■キャンプの魔法

キャンプという自然のなかでの集団生活では、人とのふれあい、自然とのふれあいの機会が増えることなどにより、さまざまな効果・奇跡を生み出します。私たちは「キャンプの魔法」と呼んでいます。以下に参加者から

の感想を紹介します。

- ・一人じゃないんだ、仲間がいるんだと、初めて感じる事ができた。
- ・キャンプ参加は自信になりました。子どもの可能性を信じ、これからのいろんなことにチャレンジしていこうと思います。
- ・本人、きょうだい、両親、一緒に楽しめたので、家族のいろいろな表情を発見できた。あらためて「家族一緒」が一番楽しいと感じた。
- ・誰にもこの苦しさはわからないと思ってた。でもこんなに支えてくれている人がいるんだ。

■キャンプの魅力

私たちが考えているキャンプの魅力は、これまで書いてきた通りですが、キャンプの参加前、参加後も大切にしたいと考えています。「こんなキャンプがあるんだ。行ってみたいな」と思ってもらうこと。「キャンプではあんなチャレンジができた」と思い出してもらうこと。キャンプ中に、かけがえない時間を過ごし、笑顔、仲間、自信などが生まれるように取り組むことも大事ですが、キャンプをすること自体をゴールとせず、日常生活で「明日へのエネルギー」となるために、キャンプ前後の参加者とのやりとりを大切にしたいと考えています。

そして、この医療ケア付キャンプ場が、重い病気や障がいをもつ子どもたちやその家族にとって、目標や支え、居場所、“こころのふるさと”になることをめざしています。



4月8日(月)移動夜間例会「今宵は楽しく…」

今年度第3回目の夜間例会がキンビール園アーバン店で開かれました。テーマは「今宵は楽しく…」です。初めて大谷会長より、ビジターとして当クラブの姉妹クラブである那覇南ロータリークラブの、林秀一直前会長、上原慎次青少年奉仕委員長、竹林春夫国際奉仕委員長、岩田佳子親睦活動委員の4名の方々の出席が紹介されました。代表して林直前会長からご挨拶をいただき、その中で5月11日に開かれる「珊瑚の植樹と親睦交流会」のPRを兼ねた活動のお話がありました。その後大谷会長の乾杯で例会がスタートしました。今回はビール園ということもあり、バンド演奏などのイベントはありませんでしたが、各テーブルで楽しい話題で大変盛り上がりしていました。中締めは舟本直前会長のお言葉で楽しい夜間例会はお開きとなりました。



会務報告

- ロータリー財団より表彰
 - ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2回目):
山谷 英一 会員
 - ・ポール・ハリス・フェロー:赤地 勇己 会員
- 札幌モーニングロータリークラブより、例会場移転のお知らせが届いております。現在のセンチュリーロイヤルホテルの閉館(5月末)に伴い、5月22日例会より、メルキュール札幌(中央区南4西2)で開催いたします。メイクアップに行かれる方はお気を付けください。

理事会

- (4月1日 定例)
- 1月2月収支報告について
- 4月8日移動夜間例会について
- 青少年交換留学生受け入れアンケートについて
- 退会届1件受理

ニコニコ BOX

大谷 荘佐 会員	公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 事務局 長 佐々木健一郎様をお迎えして。
山上 晃広 会員	①そらぶちキッズキャンプの佐々木事務局長 をお迎えして。 ②長女が中学生になりました。
北島 廣 会員	誕生日祝
山本 勤 会員	誕生日祝いありがとうございます。
財部 朗 会員	次男、私立中学に合格しました。
寺江伸一郎 会員	①そらぶちキッズキャンプ 佐々木事務局長を お迎えして。 ②結婚記念日のお花をありがとうございます。
太田 勝久 会員	結婚記念日のお花をいただきありがとうございました。
赤地 勇己 会員	結婚お祝いありがとうございました。毎年、妻 が大喜びです!

第3081回例会 4月1日(月)晴れ

司 会	大谷 荘佐 会長
ゲスト	公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 事務局長 佐々木 健一郎 氏
ビジター	1名
出席率	79名中欠席27名 (72.22%出席免除9名)

第3082回例会 4月8日(月)晴れ

司 会	大谷 荘佐 会長
ビジター	4名(那覇南RC 4名)
出席率	79名中欠席30名 (67.12%出席免除9名)
4月8日移動夜間例会 受付のみ	16名
ニコニコBOX 4月1日分	28,000円
2023-24年度累計	1,109,000円
2023-24年度目標金額残	191,000円

■市内他クラブプログラム

4月23日(火) 札幌 西	札幌モーニングRCとの合同例会 18:00~ 受付なし 於)札幌プリンスホテル国際館パミール
4月23日(火) 札幌はまなす	通常例会
4月23日(火) 札幌 清田	クラブフォーラム
4月23日(火) 札幌大通公園	原則 毎月第1・第3週火曜日のみ例会を開催しています
4月24日(水) 札幌モーニング	23日(火)へ繰上げ移動夜間例会 18:00~ 「札幌西RCとの合同夜間例会」於)札幌プリンスホテル国際館パミール
4月24日(水) 札幌	生きることは食べること 俳優・タレント 森崎 博之 氏
4月24日(水) 札幌真駒内	周年実行委員会
4月24日(水) 新札幌	休会(理事会裁量) ※受付 12:00~12:30 ホテルエミシア札幌
4月25日(木) 札幌 東	休会(理事会裁量) ※受付 12:00~12:30 札幌パークホテル
4月25日(木) 札幌 西北	ゲスト卓話 (株)帝国データバンク 松本氏
4月26日(金) 札幌 幌南	定例夜間例会
4月26日(金) 札幌ライラック	原則 毎月第1・第3週金曜日のみ例会を開催しています
4月27日(土) 札幌 手稲	「タイ検証ツアー報告会」(国際奉仕)
4月29日(月) 札幌 北	休会(法定休日)

ガバナー月信

国際ロータリー第2510地区
ガバナー月信はこちらから
ご覧いただけます。



次週例会 2024年4月29日(月)

休会(法定休日)

次々週例会 2024年5月6日(月)

休会(法定休日)

次回例会 2024年5月13日(月)

支援金贈呈式

チャイルドラインほっかいどう
こども食堂北海道ネットワーク
一般社団法人札幌手をつなぐ育成会
ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ
北海道子どもの虐待防止協会